

第140号・1995年4月8日
 公団王子五丁目団地自治会
 東京都北区王子5丁目2番
 編集責任者：宮野 忠晴
 発行責任者：滝沢 勝
 自治会連絡所（集会所No.1）
 （電話）3913-6723
 【開設時間】月～金 10時～16時

王子五丁目団地自治会会報

いっしょガンバリ宣言

一九九五年度（第十九期）に自治会が取り組む課題案

安全で住みやすい王子五丁目団地に するために

1、震災などに備える自主防災活動を 強めます。

- ① 阪神大震災を教訓にして、公団が団地の安全総点検をおこない、情報提供など防災対策をすすめるため自治会との連携を強めるよう求めます。
- ② 団地が北区の災害時指定広域避難場所になっていることを重視して、区・消防署など関係機関との連携を強めていきます。
- ③ 自治会の自主的な防災組織と防災活動のいっそうの充実をはかり、日常的な防災意識を高めるための取り組みや、防災マニュアル作りなどをすすめます。

2、居住環境の悪化を防ぎ、より良く する活動をすすめます。

- ① 公団による「団地再整備事業」のすまやかな進捗と、「総合団地環境整備」の早期実現を求めます。
- ② 団地内の交通体系（特に車庫通行）の改善、不法駐車や、不当な車両進入を防ぐための対策に取り組みます。

3、住宅の修繕問題に積極的 に取り組みます。

- ① 管理開始から二十年目を迎える王子五丁目団地では住宅内の傷みがすすみ、居住者の多様な修繕要求が強まっております。公団負担による室内修繕の拡大を引き続き求めるとともに、自治会の修繕学習会・相談などに取り組みます。
- ② 三ノ六号棟の外壁・廊下・階段室の塗装、ベランダ防水、廊下防水シート張り工事などを順次、促進するよう求めます。
- ③ 浴室扉のアルミサッシ扉への取り替え、玄関床シート張りなどの室内修繕、団地内道路等の修繕、集合郵便受け箱の取り替えなど共用部分の新規修繕項目の早期実施を求めていきます。
- ④ 共益費の適切な運用を求めます。

4、団地生活のモラル向上とルール確 立の活動をすすめます。

- ① 団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ、ゴミ置き場や、ゴミシュートの適切な使用を働きかけます。
- ② 団地内や地下鉄駅前の放置自転車の撤去対策をすすめます。
- ③ 生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけるとともに、ペット問題を含む集合住宅の基本的なマナー確立を働きかけていきます。
- ④ 夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへのいたずらや、放火などの対策、団地内における交通事故や犯罪防止を、警察・公団などと協力してすすめます。

安心して住み続けられる 団地づくりのために

- 1、公団家賃の三年ごとのくり返し値上げに反対し、高齢者世帯、母子世帯などへの家賃補助・減額制度などを

いっそうの福祉的施策を導入した定住できる公団家賃制度の確立を求めます。

2、公団住宅の民営化に反対し、国民の期待にこたえるよう公共住宅政策の拡充を求めます。

3、安心して住み続けられる公団家賃制度と団地をめざして全国の団地自治会がいっしょにすすめる全国統一行動に取り組みます。

地域社会の確立と ゆたかな団地づくりのために

1、リサイクル活動を定着・発展させ ます。

- ① 排出ゴミの減量運動をすすめて、古紙、空きカン・ビンのリサイクル体制を定着・発展させるとともに、紙バック、不要放置自転車などのリサイクル、資源有効活用を検討します。団地内のリサイクルシステムを確立、推進していきます。
- ② リサイクル活動に必要な環境・条件整備を公団や北區に働きかけます。

2、生活にうるおいを与える各種 行事や取り組みをおこないます。

- ① 第十九回団地まつりを8月5日（土）、6日（日）の二日間開催します。さらにファミリー運動会、フェスタ王五、新年会などの行事をおこないます。また、このほり上げ、じゃぶじゃぶ池、子どもクリスマス会などの季節の取り組みをおこなうとともに、北区青少年王子地区委員会の各種行事にも構成団体として積極的に参加します。
- ② 自治会共済制度の維持、小学校新入学児童・新成人へのお祝い、桜美会（団地内の高齢者クラブ）活動に協力するとともに、敬老会をおこないます。さらに団地内での高齢者の社会参加などについての活動をすすめます。
- ③ 灯油、たみ・ふすま、浄水器などの共同購入、協定業者と提携しての引越しあせんなど暮らしの利便のための取り組みを引き続きおこないます。

3、北区などの行政・公的機関の委託事 務をおこない、居住者とのパイプの 役割をすすめます。

4、涉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

- ① 住宅・都市整備公団、日本総合住宅生活（J.S）、北區などで系統的に話し合いをおこないます。
- ② 全国公団住宅自治会協議会、東京二十三区公団住宅自治会協議会、王子出張所管内連合町会、王子および北區自治会連合会、王子防火協会、王子赤羽清掃協力会、北區社会福祉協議会などとの連携や活動を継続発展させます。
- ③ 他の公団自治会、近隣自治会・町会、北區青少年王子地区委員会、団地商店会、団地内のスポーツ・趣味のサークル、小・中学校とPTA、児童館、幼稚園、保育園、学童クラブ、近隣の病院や組合などとの連携・協力活動をすすめます。
- ④ 赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金、献血など日赤協力会活動に必要な協力をします。
- ⑤ 自治会推薦の民生委員、北區明るい選挙推進委員、王子保健衛生委員を先頭に、福祉活動、明るい選挙推進活動、保健衛生活動に協力します。

自治会活動の 充実と発展のために

1、すべての居住世帯参加の自治会つ くりをめざします。

- ① 全居住世帯に対して入会の働きかけを引き続きおこなっていきます。
- ② 団地内の各店舗へ「賛助会員」参加の働きかけを引き続きおこなっていきます。

2、会員の期待と信頼にこたえる自治 会活動をさらすすめます。

- ① 役員会、運営委員会、各専門部、各委員会、事務局の運営の強化をはかり、発展させます。
- ② 会報の発行やポスターの掲示など広報活動をより充実させます。
- ③ 自治会外団体として設立し、運営している「王子コミュニティセンター」のよりいっそうの活用を研究・検討してすすめます。

3、王子五丁目団地入居・自治会創立 二十周年記念の事業を来期におこな うため、今期から準備活動をすす めます。

- 公団王子五丁目団地自治会
第十九回定期代議員総会
- 日時 四月十六日(日)午後一時～三時
場所 団地集会所二・三号室
- 議題
- 1、一九九四年度活動報告
 - 2、一九九四年度決算報告
 - 3、会計監査報告
 - 4、一九九五年度活動方針の決定
 - 5、一九九五年度予算の決定
 - 6、自治会会則の一部改正
 - 7、役員選出についての選挙管理委員会報告
 - 8、その他

『総会議案』の会報 今回より全ての世帯へ

自治会定期総会の議案特 一の重みと自治会の存在の集會報は、これまで会員世帯 重要さを強調して示しし 帯のみでしたが、今回、団 地、安全で快適な王子五丁 地の全世帯三千二百二十一 戸にお届けします。阪神大 震災は、地域コミュニティ (入会申込書は4面に)

全世帯が自治会加入を

一九九四年度第18期 自治会が取り組んだ活動のまとめ

今期、王子五丁目団地は、一九七六（昭和51）年三月の入居開始以来初めて家賃値上げ対象団地となりました。

自治会は、定住を保障する家賃と制度を求めたの運動、計画修繕である外壁などの修繕工事の着手や、駐車場増設を立体化で実現させるなど、会員、居住者のみなさんとともに、たくさん課題に力を尽くし取り組みました。多くの成果も得ました。同時に、増大する諸活動にどのように対応するかが新たな課題となっています。自治会組織の見直しと改善もその一つです。

この一年、会員世帯のみなさんご自身に取り組んださまざまな活動を課題別に報告します。

1、住みよい安全な王子五

丁目団地にするために

団地の住環境をさらに向上させ、さらに住みよい王子五丁目団地をめざし幅広い活動をすすめてきました。

住宅・都市整備公団の三年ごとのへり返し値上げ「ルール」による第五回いっせい家賃値上げに対し、国会や建設省、公団などへの運動を精力的に取り組みました。全国自治会に結集し、全国の団地自治会、居住者と手を携え署名運動（六〇五世帯・一五五八名、カンパ四〇万八〇〇〇円集まる）をへり返しの要請行動

上から順に、「子どももみこ」「ていようつかみ」、中央広場で初の運動会



にがんばりました。

こうした活動によって政府に値上げの「凍結」をさせ、昨年十月実施を今年四月まで六カ月間延期させ、最高引き上げ額を二千円前後引き下げさせました。そして各戸の値上げ額の引き下げ（五五は1DK一六〇〇円、2DK一〇〇〇円、3DK三六〇〇円・三七〇〇円）、敷金の追加徴収を止めさせ、高齢者世帯などへの家賃減額措置も拡充させるなどの成果を得ました。

さらに、阪神大震災でも示された公共住宅の重要性も踏まえ、その拡充と住宅の商品化につながる公団住宅の民営化に反対する運動もすすめています（署名三

六二世帯、九四〇名）。

一月十七日早朝に起きた阪神大震災の教訓を活かすべく、自治会は自治協を通じて情報を収集する一方で、王子五丁目団地の指定避難場所としての諸設備や災害対策について北区、消防署と話し合います。

三月二十六日には関西自治協、北区防災課、王子消防署の協力を得て「防災こんだん会」を開催しました。さらに災害対策、危機管理マニュアル化を取り組んでいます。

また、直後より義援金募金に取り組み多くの居住者の善意が寄せられ、リサイクル事業特別会計からの拠出と合わせて五六万四二六六円を自治協を通じて被災地に送りました。

駐車場の増設は多くの要望があり、自治会は緑を大切にしつつ環境の維持を前提にねばり強く公団に働きかけてきました。3・4号棟北側駐車場を立体化する形で実現、現在も工事が続いています（二四三台から三四〇台分へ）。

共益費はこの四月より三四〇円アップの三九一〇円となりましたが、公団営業

所と二回話し合いの場をもち、有効かつ効率的運用と収支報告の改善を求めました。

住環境の維持向上にかかわる諸課題でも、居住者の立場に立った建設・整備を提案・要求し成果をあげました。外壁修繕工事、ペランダ防水、廊下・階段塗装、廊下防水シート張り工事は昨夏より着手し1・2号棟が完了、リフレッシュしました。四月以降、3・4号棟ではじまります。安全対策など引き続き公団東京支社と協議をすすめています。

公団による再整備事業の継続箇所の実施、そして総合的団地環境整備事業の早期実現を求め話し合いを続けます。

5号棟公共施設用地への北区健康増進センターの建設にあたって、地域住民が気軽に利用できる施設にするよう内容や運営方法の改善を要望し、一部実現しました。

住環境の維持と向上の取り組みは、関係機関への働きかけとともに、居住者一人ひとりの理解と協力が必要です。ミミの分別収集、粗大ゴミの処理、整理整

2、地域社会の確立と

ゆたかな団地づくり

リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着の分別回収（九四年合計三二六トン）、空きビン・カンのステーション回収も軌道にのってました。二月には自治会が北区長に表彰されました。よりいっそうの「リサイクル型団地」をめざしての活動を検討し、北区など関係機関との話し合いをおこなっています。

最大イベントの「第18回団地まつり」をはじめ、初体験の団地中央広場での「第14回たんちファミリー運動会」「フ

エスタ五五94」「第17回敬老会」「第22回麻雀大会」「こどもクリスマス会」「星空の下の水泳大会」などの催しや「ジャンプ」の運営、新成人（五十五名）、小学校新入児童（三十二名）へのお祝いもおこない大変喜ばれました。

東京23区自治協主催の「ハゼ釣り大会」「開募大会」、連合町会や青少年地区委員会主催の「あるさと王子大運動会」「球技大会」（男子ソフトボール優勝）「サマーキャンプ」「風つくり」「夢のう会」などの取り組み、PTAも加わった「早起きラジオ体操」、東京十建の組合を後援しての「住宅デー」など、多彩で楽しく意義ある取り組みもおこなわれました。

団地では幼児が減る一方で年輩者が増えています。最大行事の団地まつりをはじめ取り組み内容を現状に合ったものにするよう、みんなで話し合っていました。

自治会の外郭団体である王子コミュニティセンターが窓口となつての、一般より割安な「浄水器」、「クイッキ」（タリ用天然沸石）「共同購入」、「引越あっせん」、さらには外壁修繕工事に伴うペランダ床置き「エアコン室外機の移動・移設あっせん」を実施しています。

3、団地生活になくは

ならない自治会活動

自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果

たしています。また、阪神大震災のよう

な大災害における「危機管理」の点でも地域のコミュニティ、組織としての自治会の存在が活動が注目されます。

安全を安心して住みつけられる王子五丁目団地づくりのためにも、会員世帯数の横ばい状況を脱し全世帯の自治会加入を働きかけていくことが重要となっています。

自治会は、専門部体制の変更に伴う強化等を実施してきましたが、今期は役員が転居で四名減る（二名は補充）なかで、役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き会員世帯に協力を求めつつ活動してきました。また、他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京23区自治協、全国自治協（副会長を役員として派遣）の主要な構成自治会としても力を発揮してきました。

自治会共済（火災水漏れ見舞金制度）は昨年度末より一般会計からの掛け金を倍額にし継続維持しています。

今期より、昨年の総会で確認した「郵便払い込みによる自治会費の徴収」を開始しました。さらに、民生委員、北区明るく選挙推進委員、北区王子保健衛生委員、王子地区の防災を考える会などの公的機関の委員推薦、また、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などの活動にも責任をもって対処してきました。

自治会活動の発展を志向し外郭団体として設立した王子コミュニティセンターは、四年を経て、新たな展開を検討しつつタツマ前の自転車整備を中心に、各種のあっせん等環境の維持向上を会員の利便供与に關する事業をすすめています。



麻雀大会・消費税率引き上げ反対全国集会・阪神大震災の義援金募金行動

被災者

1994年度決算報告

自 1994年 4月 1日
至 1995年 3月 31日

1995年度予算(案)

自 1995年 4月 1日
至 1996年 3月 31日

収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減(-)
会 費 等 収 入	7,888,000	7,637,600	-250,400
会 費 収 入	7,200,000	7,039,800	-160,200
入 会 金 収 入	10,000	9,800	-200
賛 助 会 費	678,000	588,000	-90,000
区 助 成 金 等	450,000	453,000	3,000
事 務 機 器 等 使 用 料	400,000	449,226	49,226
雑 収 入	200,000	264,997	64,997
前 年 度 繰 越 金	904,815	904,815	0
合 計	9,842,815	9,709,638	-133,177

収入の部

科 目	予 算 額
会 費 等 収 入	7,888,000
会 費 収 入	7,200,000
入 会 金 収 入	10,000
賛 助 会 費	678,000
区 助 成 金 等	453,000
事 務 機 器 等 使 用 料	450,000
雑 収 入	250,000
前 年 度 繰 越 金	673,754
合 計	9,714,754

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減(-)
自 治 会 活 動 費	1,350,000	1,571,726	221,726
活 動 費	150,000	155,748	5,748
地 域 活 動 費	200,000	306,058	106,058
通 信 費	100,000	88,373	-11,627
交 通 費	200,000	184,357	-15,643
交 渉 外 費	400,000	581,217	181,217
慶 弔 費	200,000	182,500	-17,500
会 議 費	100,000	73,473	-26,527
広 報 費	1,000,000	800,310	-199,690
行 事 費	1,050,000	843,686	-206,314
運 動 会 費	250,000	202,536	-47,464
敬 老 会 費	250,000	214,410	-35,590
じゃぶ池運営費	300,000	201,161	-98,839
その他行事費	250,000	225,579	-24,421
共 済 費	450,000	343,752	-106,248
事 務 局 活 動 費	2,772,000	2,700,730	-71,270
事 務 局 員 活 動 費	2,372,000	2,405,030	33,030
配 布 料	400,000	295,700	-104,300
運 営 費	1,500,000	1,433,680	-66,320
事 務 所 経 費	450,000	414,195	-35,805
消 耗 品 雑 費	400,000	372,177	-27,823
備 品 購 入 費	300,000	322,755	22,755
備 品 リース費	350,000	324,553	-25,447
分 担 金	565,000	572,000	7,000
公 団 自 治 協	480,000	480,000	0
連 合 町 会	50,000	56,000	6,000
防 火 協 会	25,000	25,000	0
清 掃 協 力 会	10,000	11,000	1,000
20周年事業積立引当金	300,000	300,000	0
事務所確立積立引当金	300,000	360,000	60,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	110,000	110,000	0
予 備 費	445,815	0	-445,815
合 計	9,842,815	9,035,884	-806,931
次 年 度 へ の 繰 越 金		673,754	673,754
総 合 計	9,842,815	9,709,638	-133,177

支出の部

科 目	予 算 額
自 治 会 活 動 費	1,600,000
活 動 費	1,000,000
通 信 費	100,000
交 通 費	200,000
慶 弔 費	200,000
会 議 費	100,000
広 報 費	800,000
行 事 費	1,000,000
運 動 会 費	250,000
敬 老 会 費	250,000
じゃぶ池運営費	250,000
その他行事費	250,000
共 済 費	350,000
事 務 局 活 動 費	3,116,250
事 務 局 員 活 動 費	2,766,250
配 布 料	350,000
運 営 費	1,250,000
事 務 所 経 費	450,000
消 耗 品 雑 費	400,000
備 品 購 入 費	100,000
備 品 リース費	300,000
分 担 金	572,000
公 団 自 治 協	480,000
連 合 町 会	56,000
防 火 協 会	25,000
清 掃 協 力 会	11,000
20周年事業積立引当金	300,000
事務所確立積立引当金	360,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	129,360
予 備 費	237,144
総 合 計	9,714,754

* 「自治会があって良かった」——被災地の声
 * 今こそご入会を (下記用紙を自治会連絡所か役員宅へ)

自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会します。

号棟 号室 Ⅲ -

世帯主名 ㊟

(フリガナ)

家族氏名

年 月 日

公団王子五丁目団地自治会 御中

自治会費自動振替承認書

王子五丁目団地自治会費を下記の預金口座から所定の日に振り替えることに同意します。

年 月 日

東京都北区王子5丁目2番 号棟 号室

氏名 ㊟

(㊟は銀行届印を押して下さい)

預金口座名義人

預金口座番号No.

東京相和銀行王子支店 御中